



今津

NO.296

編集・発行
 今津コミュニティ編集委員会
 事務局
 西宮市今津二葉町4-49
 23-4905
 連絡先
 46-7889 (大段)

西宮郷・今津郷を巡ろう

今津の魅力を再発見！①

現在開催中のEXPO 2025 大阪・関西万博に合わせて、兵庫県は体験型観光プログラム「ひょうごフィールドパビリオン」を展開しています。そのうちのひとつに、今津地域にある酒どころ「西宮郷・今津郷」を巡るツアーがあるのをご存じでしょうか。外国人観光客はもちろん、地元の人たちも、改めて地域の魅力を再発見できるでしょう。特別体験プログラムの一部を紹介します。



300年の歴史を誇る大関
 大関株式会社は、正徳元

今津地域に本社を置く大関株式会社

(1711)年、現在も本社を置く今津地域で、当家初代大坂屋長兵衛が創業。300年以上の歴史を誇ります。ツアーでは、国内外の団体客を対象に、普段入ることができない古民家「大関静和館」で、利き酒が体験できます。

白鹿は伝統的用具を紹介

辰馬本家酒造株式会社の「白鹿記念酒造博物館(酒ミュージアム)」は、消えゆく酒造用具や古文書史料などを保存し、酒のまちの景観を形



酒ミュージアム

作る明治の酒蔵をそのまま利用した博物館です。実際に酒造用具に触れる体験や昔の酒造りについて説明を聞くことができます。また、団体客を対象に、辰馬本家酒造の旧本社を移築した「宜春苑(ぎしゅんえん)」で、日本酒の講話と、3種類の日本酒飲みくらべ試飲の体験ができます。

奇跡の宮水を知る機会に

その他、白鷹株式会社では、創業以来大切に守り続けてきた灘酒の伝統文化を発信する文化施設「白鷹緑水苑(ろくすいえん)」でイベント・セミナーを開催します。こちらは国内の個人を対象としており、地域の歴史や文化、また、灘の酒にまつわるさまざまな情報を発信しています。

「西宮郷・今津郷」では、良質な水「宮水」を守るため、90年余りにわたって地下水の水質分析調査を行い、工事の際に宮水の流れを妨げない手法を提案してきました。その結果、今日に至るまで都市開発と水質保全の両立ができたといわれています。酒造会社と行政が連携した水資源の保



酒蔵通りにはたくさんの酒造会社があります
 (写真は日本盛酒蔵通り煉瓦館)

全、産業の発展への取り組みは、「奇跡の宮水」として受け継がれていくことでしょう。にしのみや観光協会などによるツアーもあるので、ぜひ一度、興味のある人は足を運んでみてはいかがでしょうか。うか。



「西宮郷・今津郷」
 フィールドパビリオンの
 二次元コード

◆ ◆
 今津地域は住宅街へと変貌し、新しく転居してきた人も多くなりました。地域の良さや特色、宝物や便利なことなどを知らない人も多くなっています。改めて「今津再発見」と題して、地域の特性を紹介していきます。

進む読書離れ 最近本を読みましたか 人生の二書に出合う喜び



令和6年11・12月号で「ペーパーレス社会の中で電子書籍が増えてきて紙媒体の本が減少してきている」ことを紹介しましたが、今回はその本自体が読まれなくなってきたことにについて取り上げます。

小・中学生の読書時間に大きな変化はないようですが、若年層を中心とした大人の読書時間が減少しているそうです。今年の「子どもの読書週間」の標語は「あいことばは、ヒ・ラ・ケ・ホ・シー」。また、読書週間の標語は「こころとあたまの、深呼吸」です。子どもに本を読んでおもしろかったと感じる気持ちが大事だと思います。漫画から読み始めるのもいい。日本のアニメもお薦めです。漢字が分からなくても、飛ばして読み進めていくのもいいでしょう。

◆本離れ

本離れとは、昔に比べて本を読む人が減っていることをいいます。

若い世代では、スマートフォンやタブレットの普及で簡単に読むことができ、本を手取る機会が少なくなっています。また、高齢者からは、視力低下で活字が読みづらくなってきたという声があります。

若い方には好きな本を見つめる読書の旅にでてほしいです。

◆本離れの原因

デジタル化の進展

*スマートフォンやタブレットの普及でSNSや動画コンテンツが主な情報源になっている

*電子書籍やオーディオブックの増加

娯楽の多様化

* YouTube、Netflix、ゲームなど、読書以外の娯楽が充実

学習スタイルの変化

* インターネット検索や動画学習の普及で本を読まずに情報が得られる

* 学校教育でも、タブレット学習が導入されている

* 活字離れ、集中力の低下、長文を読むことへの抵抗感が増えている

* 速いテンポの情報に慣れ、本をじっくり読む習慣が減少



書店内

◆本離れの影響

語彙力、読解力の低下

* 活字に触れる機会が減ることと、語彙力や文章理解力が低下する可能性

深い思考の機会減少

* 本は考えながら読むことが多いため、深い思考をする機会が減る

無書店自治体

書店が1店もない自治体は、昨年8月末時点で全市町村の27・9%にもなるそうです。

本のインターネット通販、電子書籍の増加などで、書店では売れなくなっています。存続している個人書店も、売上げが低下しているにもかかわらず、人件費などのコストがかさみ、経営が困難になっています。

また、本を引き取り・買い取り、安価で買った古本屋がなくなりました。

都市部の大手の書店では、カフェを併設しており、お茶を飲みながら本を選んだり、買った本を読みながらゆっくりできる店舗になっています。本を読みながら待ち合わせできる場所にもなっています。



人気の付録付き雑誌

本好きな人に聞きました



図書館で借りる人は

・本を買うと、たまって処分
に困る

・図書館の検索システムで情報を得て予約すれば、届いたら連絡があり、取りに行けて便利

・新刊本は高い

・本屋で買う人は

・新聞に掲載されている小説のシリーズが出たら買う

・小説の背表紙を見て、読みやすく興味があつたら買う

・自分の物としてゆっくり読める

・自分だけが読んで終わらないで人に貸している

・お風呂に入って半身浴しながらリラクゼーションして読む

・本屋大賞の中からお薦めを見て買っている

・図書館が遠い

・古本屋がなくなった

(参考)読売新聞・産経新聞・聖教新聞

◆図書館などの工夫

西宮市内には利用者のために、便利な工夫がされた図書館や書店がたくさんあります。

*カフェやジム、ワークスペースなどを併設しています
*図書館の人の薦めの本を福袋に入れて貸し出しをしています

*キッズスペースやビデオ視聴室もあり、長時間の滞在ができ過ぎます
*本棚を少し斜めにして、低い場所にある本も選びやすくしています

*話題にならない本に興味を持ってもらうため、イベントを企画しています
*移動図書館として、図書館へ行きにくい地域にバスで本を届けるサービスがあります

*ワークショップや展示会など、地域の人が活動できる場所としても活用しています



◆今津小学校

読書の取り組み

今津小学校図書室司書・桑原有里さんに今津小学校の読書の取り組みについて聞きました。西宮市の学校図書館には、学校司書が年間42日配置されています。



分かりやすく分類された本棚

今津小学校図書館は、4、5年生の児童による図書ボランティア「ブックフレンド」が毎日昼休みに開館しています。また、以前よりも登録者数が減少してしまいましたが、保護者の図書ボランティアが20分休みの図書開館や蔵書点検などの図書館運営をサポートしています。

図書館入り口横の壁には、「せんせいおすすめの本」として、今津小学校の先生が書いた「先生のおすすめの本」の紹介文が掲示されています。毎年新しい本が紹介され、図書館内に本を展示すると大人気のコーナーになります。図書館では本を手にとって読ん



図書館入り口

でもらえるよう、本の紹介コーナーを増やしたり、どんな本を読めばいいか迷っている



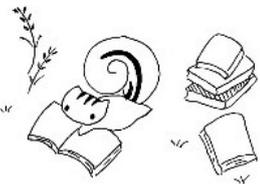
先生のおすすめの本のコーナー

子どもへの声掛けをしているそうです。

今津小学校では学期ごとに読書週間があり、その期間はクラス全員で同じ本を読みます。その学年で読んでほしい、出合っしてほしい本が選定されており、読書が苦手な子どもでも、物語を最後まで読みきった達成感を味わえる機会になっています。

子どもたちは図書館で本を読んだり、借りて教室や自宅に持ち帰って読むことができます。夏休みと冬休みの前には特別貸出があり、児童は読みたい本を5冊まで借りることができます。

放課後、図書館は西宮市放課後キッズルーム事業「いまづこどもルーム」の学習の場所として使用されています。本の貸し出しはしていませんが、子どもたちが宿題のために本を利用したり読書を楽しむ姿も見られます。



*取材を終えて

学校の図書館をずっと図書室と思っていました。そういえば道路から見ても分かるように、今津小学校の図書館の窓には「としよかん」と表示されています。



放課後こどもルームとしても使用



今津小学校図書館

ホームページ
二次元コード

「宮っ子」今津」では、ホームページやSNSからも、より詳細な地域の情報を発信しています。



宮っ子今津 宮っ子今津
宮っ子今津 宮っ子今津
宮っ子今津 宮っ子今津

よろこぶ今津へ

①学校について、子どもたちの様子
②今津地域について

西宮市立今津中学校

校長 奥谷 和久



西宮市立真砂中学校

教頭 上田 宏紀



西宮市立今津小学校

教頭 田村 修史



①創立80年を超える「歴史と伝統に彩られた」中学校です。

例えば、吹奏楽部は全国レベルの知名度を誇ります。他にも、古塚幸次元校長が考案した「剣道体操」など、多くの特徴的で魅力的な教育活動が行われてきました。

生徒たちは、「人懐っこさ」では時代を超えて、西宮市で間違いなく常にナンバーワンです。

②古くは今津村に始まり、西宮市となった後も、酒造りや交通の要所として、脈々と栄え続けてきたこの地域。福應神社のお祭りでも、中学生がだんじりの上で太鼓をたたき、大人も子どもも本当にこの地域に溶け込み、地域を愛し大切にしているのだなあと実感しています。早くこの仲間になれるよう頑張ります！

①本校は、海岸に飛ぶカモメや、明るくさわやかな真砂を見ることのできる美しい環境に恵まれており、また江戸時代から港町として発展してきた伝統に支えられてきた地域の学校だと思えます。本校の生徒たちは、元気にあいさつをします。また、私

が質問すると笑顔で応えてくれます。心を温めてくれる優しい気持ちを持つ生徒がたくさんいることをうれしく思います。

②本校が開校された頃、私は今津小学校で学んでいました。実は、今津幼稚園、今津小学校、今津中学校の2年生の1学期まで、この地域で過ごしていました。本校に勤務し、当時の友だちやお世話になった人のことを思い出します。そして改めて地域の皆さまにお世話になつていたことを知り、感謝の気持ちです。今後ともどうぞ

よろしくお願いいたします。

①開校152年目を迎えた伝統ある今津小学校。「遠い明治のむかしから 学ぶ今津の子どもらを いつも見てきた六角堂」という歌詞から始まる校歌がとても印象的です。

明治・大正・昭和・平成、そして令和と5時代のバトンを受け継いできた歌詞を子どもたちは誇りに感じ、今日も元気いっぱいに歌っています。

そんなすてきな学校とすてきな子どもたちに囲まれ「今津最高！」と一人一人が言えるように共に歩んでいきます。

②今津小学校に着任でき、とてもうれしく思っています。実は10年ほど前、この今津校区に5年ほど住んでいました。交通が便利で、お店もたくさんあるこの地域で過ごした日々はとても楽しかった印象があります。そういった縁のある今津小学校で働けること

がとても楽しみです。地域と共に、地域に愛される魅力あふれる今津小学校をさらに目指していきます。ご協力、ご支援よろしくお願ひします。

おめでとう 大阪マーヴェラス

津門住江町に練習場を持つJ-T女子バレーボールチーム大阪マーヴェラス。

2024-2025シーズンから新たな体系となった女子バレーボールSVリーグで、長いレギュラーシーズンで優勝。4〜5月にかけて行われた上位8位までが進出して争



大阪マーヴェラスチーム

うチャンピオンシップでも勝ち切り、初代SVリーグチャンピオンになりました。5月11日には練習場でファン感謝祭が行われ、たくさんの方が集まり、チャンピオンをお祝いするとともに大いに盛り上がっていました。

講座のお知らせ

今津公民館 (22-3529)

7月5日(土) 13:30 ~ 15:00

治療できる歩行障害を見逃さない!

講師: 西宮協立脳神経外科病院

副部長 大村知久氏

定員: 当日先着60人(事前申し込み不要)

7月26日(土)

10:00 ~ 11:30、13:00 ~ 15:00 (2部制)

夏休みの作品作り

~真っ白な器を好きに飾りましょう~

講師: ポーセラーツ認定講師 Neige Blanche あこ

対象: 小学生 各回20人

申込: オンライン申し込み

南甲子園公民館 (49-4741)

7・8月の講座はありません

*詳細については、各公民館にお問い合わせください